

## 新型コロナウイルス感染症に係る事業者支援等の状況について

### 1 要旨

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い実施した事業者支援の進捗状況及び今後の取組について報告する。

### 2 主な事業の進捗状況 (事業継続と雇用維持に向けた短期的取組)

#### (1) 離転職者等就業支援事業

##### ① 事業概要

ア 求人ニーズの掘り起こし強化とコーディネート機能の強化

新型コロナウイルス感染症等の影響による雇用情勢の悪化に対応するため、「働きたい人全力応援ステーション」において、民間のノウハウを活用して、求職者の適性及びニーズに対応した求人開拓や、個別キャリアコンサルティングによる就業相談、マッチングから定着までを伴走型により支援

イ 子育て世代女性の就業支援

新型コロナウイルス感染症の影響による雇用情勢の一層の悪化に対応するため、「わーくわくママサポートコーナー」において、Web 専用窓口の設置や就職活動中の託児料支援など、離職した女性や再就職を希望する子育て世代の女性等の就職の支援

##### ② 進捗状況

ア 求人ニーズの掘り起こし強化とコーディネート機能の強化

令和3年6月1日に次のとおり支援拠点「働きたい人全力応援ステーション」を設置

拠点箇所	広島	福山
拠点名称	働きたい人全力応援ステーション ひろしま	働きたい人全力応援ステーション ふくやま
所在地	広島市中区基町12-8宝ビル7階 (ひろしましごと館と同じフロア)	福山市西町2丁目10-1 福山商工会議所ビル5階
開所時間	月曜～金曜、第2・第4土曜 10:00～18:00	月曜～金曜、第3土曜 10:00～18:00
相談方法	対面、電話、メール、Web、出張相談会	
委託先	株式会社アソウ・ヒューマニーセンター広島支店	
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>求職登録件数：643人（うち令和4年度新規50人）</li> <li>就職決定件数：257人（うち令和4年度新規7人）</li> </ul> （令和4年4月30日時点）	

イ 子育て世代女性の就業支援

・「わーくわくママサポートコーナー」相談者数：48人，就職者数：30人

(令和4年4月30日時点)

③ 今後の対応

ア 求人ニーズの掘り起こし強化とコーディネート機能の強化

令和4年度は特に求職活動が長期化するなど厳しい状況にある中高年層の離転職者への支援に重点を置き，令和3年度に引き続き，求人開拓や個々の状況に応じたきめ細かいキャリアコンサルティングを実施する。

イ 子育て世代女性の就業支援

子育て支援施設等へのリーフレット配架やWEB広告等を活用した「わーくわくママサポートコーナー」の周知により利用促進を図り，就職希望者の早期就職を支援

(2) 外国人材受入企業等緊急支援事業

① 事業概要

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い，水際対策として国から要請されている入国後の待機に係る費用負担など，外国人材の受入に当たって生じる追加的費用を負担している中小企業等を支援

補助対象事業者	令和3年11月8日以降に入国した外国人材を受入れた県内中小企業等
補助対象期間	令和3年11月8日～令和5年2月28日
補助対象経費	雇用予定の外国人材が入国後に待機する期間中の宿泊費
補助対象となる外国人材	高度専門職，経営・管理，法律・会計業務，医療，研究，技術・人文知識・国際業務，介護，技能，特定技能，技能実習，特定活動のうち一部
補助率・額	補助率：1/2，補助上限額：45千円/人（1泊当たりの上限額3千円）

② 進捗状況

・申請件数：10件，問い合わせ件数：114件（令和4年4月25日時点）

③ 今後の対応

県内企業等が円滑かつ迅速な外国人材の受入れが行えるよう，経済団体等と連携した補助制度の周知を強化するとともに，補助制度の概要や申請手続きの説明会を開催し，補助金の活用促進を図る。

### (3) 商店街組織の運営支援事業

#### ① 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化によって会費収入が減少し、運営費用の確保に苦慮している県内の法人格を有する商店街組織に対し、防犯カメラ、街路灯、アーケード等の商店街施設の維持・修繕・管理費用の一部を支援する。

補助対象者	県内の法人格を有する商店街組織（商店街振興組合、事業協同組合）
公募期間	令和4年5月13日～令和4年11月30日
補助対象経費	アーケード、共同店舗、地域交流施設、街路灯、防犯カメラ、路面舗装、駐車場、イベント広場、その他商店街等の機能を維持向上させるための施設又は設備に係る維持・修繕・管理に要する費用（消費税を除く）
補助金交付額	コロナ禍前の各商店街組織の年間支出規模に応じて算出した額（10～70万円）

#### ② 進捗状況

令和4年5月13日から公募を開始した。

#### ③ 今後の対応

順次、商店街振興組合等に補助金を交付する。

### (4) 小規模事業者の地域特産品等販路開拓支援事業

#### ① 事業概要

地域の特産品等を販売する「ひろしま夢ぷらざ」のアンテナショップとしての機能を強化し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内の小規模事業者等の販路開拓を支援する。

補助対象事業者	広島県商工会連合会（ひろしま夢ぷらざの管理運営者）
補助対象期間	令和4年4月1日～令和5年2月28日
補助対象経費	市場調査、専門家派遣による店舗運営・人材育成の強化、店舗改装に要する経費
補助率	補助率：10/10以内

#### ② 今後の対応

専門家派遣による店舗運営・人材育成等の機能強化を図るとともに、店舗改装等による販路開拓支援を行う。

## (5) 観光誘客促進事業

### ① 事業概要

厳しい経営環境にある宿泊事業者や旅行業者を幅広く支援するため、国補助金（地域観光事業支援）を活用し、県内宿泊割引プランや県内旅行割引プランの造成に要する経費を支援するほか、宿泊割引等を利用する旅行者が旅行期間中に使用できる地域クーポン券を造成する。

#### ○割引プラン造成支援

対象期間	令和4年4月1日(金)～令和4年5月31日(火) ※令和4年4月29日(金・祝)～令和4年5月8日(日)は対象外
誘客対象	県民
割引上限	宿泊・旅行代金の1/2(上限:5千円/人)
補助対象者	宿泊事業者・旅行業者
利用条件	居住地及びワクチン(60歳以上:3回接種,60歳未満:2回接種)・検査パッケージの確認

#### ○地域クーポン発行

対象期間	令和4年4月1日(金)～令和4年5月31日(火) ※令和4年4月29日(金・祝)～令和4年5月8日(日)は対象外
配付対象	割引プランの利用者
配付上限	2千円/人
利用可能店舗等	土産物店・飲食店・公共交通機関など、地域クーポンに参画する県内の店舗等

### ② 進捗状況・今後の対応

#### 【5月9日時点】

	区分	金額・件数等	備考
宿泊プラン	交付決定額	855,866千円	昨年度実施分も含む
	予約人数	約39,000人	4月1日～5月8日に予約された人数
旅行プラン	交付決定額	1,629,835千円	昨年度実施分も含む
	予約人数	約48,000人	4月1日～5月8日に予約された人数
地域クーポン	利用可能店舗数	約4,950件	

新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めつつ、また今後の感染状況等も注視しながら事業を実施する。

(6) 頑張る中小事業者月次支援金

① 事業概要

飲食店の休業・時短営業や外出自粛等の影響により、売上が減少した県内中小事業者に対して、県独自の幅広い支援を実施する。

対象事業者	県内に本社・本店のある中小事業者（個人事業主含む） ※広島県感染症拡大防止協力支援金、広島県大規模施設等協力金の給付対象者は対象外			
支給額	≪5～10月分≫ 2019年又は2020年のいずれかの対象月の売上から2021年の対象月の売上を差引			
	売上の減少率	中小法人	個人事業者	備考
	30%以上	上限：20万円/月	上限：10万円/月	
	(酒類販売事業者を対象)			
	売上の減少率	中小法人	個人事業者	備考
	2か月連続で15%以上30%未満	上限：20万円/月	上限：10万円/月	8月～10月分
	30%以上70%未満	上限：20万円/月	上限：10万円/月	
	70%以上90%未満	上限：40万円/月	上限：20万円/月	
	90%以上	上限：60万円/月	上限：30万円/月	8月～10月分
	≪1・2月分≫ 2019年から2021年のいずれかの対象月の売上から2022年の対象月の売上を差引			
	売上の減少率	中小法人	個人事業者	備考
	30%以上50%未満	上限：8万円/月	上限：4万円/月	
	50%以上	上限：20万円/月	上限：10万円/月	
＋プラス				
70%以上90%未満	上限：20万円/月	上限：10万円/月	※追加支援	
90%以上	上限：40万円/月	上限：20万円/月	※追加支援	
※ 飲食店の休業・時間短縮要請の影響により売上が減少した事業者に限る。				
≪3月分≫ 2019年から2021年のいずれかの対象月の売上から2022年の対象月の売上を差引				
売上の減少率	中小法人	個人事業者	備考	
30%以上50%未満	上限：8万円/月	上限：4万円/月		
50%以上	上限：20万円/月	上限：10万円/月		
支給要件	・ 飲食店の休業・時短営業や外出自粛等の影響を受け、対象月の月間売上が、2019年から2021年のいずれかの同月比で30%以上減少していること。 ・ 中小企業基本法で定義する県内の中小企業（個人事業主含む）であること等			
対象期間	緊急事態措置又はまん延防止等重点措置の実施区域に本県が指定された期間及び県の集中対策実施期間			

② 進捗状況（5月11日現在）

(単位：件，千円，%)

項目	申請期間	申請件数 A	審査完了件数 B	支払件数 C	支払金額 D	支給率 C/A
5月分	6/21～9/10	8,235	8,235	8,116	1,086,177	98.6
6月分	7/1～9/20	8,632	8,632	8,502	1,133,432	98.5
7月分	8/1～9/30	8,781	8,781	8,656	1,133,033	98.6
8月分	9/1～10/31	9,663	9,663	9,557	1,277,660	98.9
9月分	10/1～11/30	10,367	10,367	10,275	1,398,272	99.1
10月分	11/1～1/7	8,747	8,747	8,654	1,145,344	98.9
1月分	2/1～3/31	12,986	11,169	9,526	1,249,218	73.4
2月分	3/1～4/30	14,518	7,479	6,294	870,372	43.4

3月分	4/1～5/31	8,040	927	142	15,964	1.8
計	—	89,969	74,000	69,722	9,309,472	77.5

※ 5月～10月分の支払事務は完了

### ③ 今後の対応

引き続き、幅広い事業者に活用いただけるよう、制度の周知に取り組むとともに、支援金が速やかに支給されるよう努める。

## (アフターコロナ時代を見据えた中長期的取組)

### (7) プッシュ型による新事業展開等支援事業

#### ① 事業概要

- アフターコロナを見据えた新たなビジネスモデルや業態転換に取り組む中小企業が、戦略策定や組織改革等を実施するためのプッシュ型支援を行う。
  - ・ 支援候補企業の調査  
売上や取引先数等の企業データに基づき、より波及効果の高い支援候補企業を抽出し、個別ヒアリング等を実施して支援企業 50 社を選定
  - ・ 民間コンサルタントによる伴走型支援の実施  
支援企業自らが経営課題を明確化し、戦略策定等、課題解決に向けた取組ができるよう、企業に寄り添ったコンサルティングを実施
  - ・ プッシュ型支援の好事例を県内に波及  
新事業展開等の重要性を事例集やセミナー等を通じて県内に発信

#### ② 進捗状況

- 売上や取引先数等の企業データに基づいた地域経済への波及効果の高い支援候補企業の抽出作業及び支援候補企業へのテレコールによるアンケート調査を実施
- 公募型プロポーザル選定委員会により、コンサルティング支援を実施する民間コンサルタントを選定

#### ③ 今後の対応

- 支援候補企業への個別ヒアリングの実施及び支援企業の選定

## (8) カーボンニュートラルへ向けたものづくり産業支援事業

### ① 事業概要

コロナ禍においても、カーボンニュートラルに対応するための先行的な取組を推進する前向きな県内ものづくり企業に対し、専門家による伴走型支援を行う。また、このことによって、得られた課題や知見については、精度の高い支援策の構築につなげる。

### ② 進捗状況

- ・令和4年1月27日に、県内ものづくり企業を対象に、カーボンニュートラルに対する意識を高め、具体的な行動へ向けた機運を醸成するためのオンラインセミナー「脱炭素をめぐる内外潮流と今後の動向 ～自動車・造船セクターの脱炭素化にむけて～」を開催し、県内ものづくり企業を中心に約130名が参加。セミナー後のアンケートでは、約9割の参加者から「非常に満足」、「満足」との回答を得た。
- ・令和4年1月28日に実施した公募型プロポーザル選定委員会において、伴走型支援を実施するコンサルティング企業を選定した後、支援対象候補企業とのマッチングを実施し、支援対象企業の選定を完了した。
- ・4月から企業に対する伴走型支援を開始し、コンサルティングのテーマや支援期間中の目標等を設定した。

### ③ 今後の対応

各支援企業の課題解決にむけて、企業に対する伴走型支援を実施する。



## (9) ものづくり価値創出支援事業

### ① 事業概要

厳しい経営環境においても将来にわたる研究開発投資を促進することで、本県のものづくり企業の持続的発展を図るため、先行開発の成果等を基に、課題と技術構想が明確になっている応用開発・実用化開発を支援

#### ・実施期間

令和4年6月上旬～令和5年2月28日

#### ・補助率等

	一般型	重点型	事業管理機関
	重点型以外	デジタル化又は輸送用機械器具 製造業のカーボンニュートラル に係る新事業展開をテーマ	
補助率	1/2以内	2/3以内	事業管理費 10/10以内
補助限度額	50,000千円	50,000千円	進行管理を行う事業の補助金額 の10/100

### ② 進捗状況

4月20日まで公募を実施し、12件の申請があった。

《参考》令和3年度の実績 交付決定件数：9件（申請件数：10件）

交付決定額：249,377千円

確定額：230,019千円

### ③ 今後の対応

6月1日に審査会を開催し、採択企業を決定する。

## (10) ひろしまサンドボックス実装支援事業

### ① 事業概要

最新のデジタル技術を活用する実証実験「ひろしまサンドボックス」において、これまで開発された商品・サービス（108件）を、新型コロナウイルス感染症の拡大で顕在化した課題の解決や、持続可能な暮らしや地域社会の実現のために、県内への実装を推進する。

区 分	内 容
対 象 者	ひろしまサンドボックスで開発・実証した商品・サービスの実装を希望する 県内中小企業・団体等
募集時期	令和4年4月19日～令和4年5月31日
採択件数	18件予定
補助率等	補 助 率：10/10 補助限度額：上限10,000千円 ※令和4年度事業分のみ対象 令和5～6年度については、自己負担にて事業継続すること

[デジタル田園都市国家構想推進交付金を一部活用]

### ② 進捗状況

ホームページやメールマガジン等を通じた周知や事業開発者による個別営業を行い、5月末の募集締切に向けて、コンソーシアムの組成や事業計画の策定を進めている。

### ③ 今後の対応

令和4年7月交付決定、8月実装開始（予定）

## (11) 新たな挑戦応援事業

### ① 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化及び大雨災害により、経営上の影響を受けながらも、アフターコロナに向け社会の変化に対応する中小企業の新事業展開等の取組を後押しするため、設備導入の支援を行う。

区 分	内 容
補 助 対 象 者	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、経営上の影響を受けていること、かつ、令和3年7月または8月に発生した大雨災害により被災した事業者
主な要件	・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上高が20%以上減少していること ・大雨による災害の損失額等が、保険適用による補填を除き、5,000千円以上であること ・新たな設備投資等により、新事業展開等に取り組もうとすること。
対象経費	新事業展開等に必要な設備投資等に要する経費 (機械・装置等の購入、製作等に要する経費)
公募期間	令和4年1月24日～令和4年3月11日
補助率等	補 助 率：3／4以内 補助限度額：上限20,000千円（下限3,000千円）

### ② 進捗状況

次のとおり、交付決定を行った。

件数	補助金交付決定額計
3件	28,617千円

### ③ 今後の対応

今後は、適切な進捗管理を通して、補助事業を円滑に進め、事業者の新事業展開への取り組みを後押しする。

## (12) アフターコロナ対応経営革新補助事業

### ① 事業概要

アフターコロナを見据え、新事業展開などの経営革新に取り組む意欲的な事業者を支援することで、経営基盤の強化を図り、地域経済の活性化を図る。

区 分	内 容
補 助 対 象 者	令和4年3月から令和4年11月の間に、新たに広島県の経営革新計画の承認（変更承認を除く）を受けている者
対象事業	・ 広島県から承認を受けた経営革新計画に記載している新事業展開（デジタル化を含む）や、人材育成、販路開拓などに取り組む事業 ・ 機械装置及び車両の導入は「広島県内」において実施する事業 ・ 国、広島県又はその他の地方公共団体等の補助金交付を受けていない事業
対象経費	機械装置等購入費，車両購入費，広報費，展示会等出展費，専門家謝金，専門家旅費
受付期間	第1回 令和4年4月20日～令和4年5月31日 第2回 令和4年6月1日～令和4年8月31日 第3回 令和4年9月1日～令和4年10月31日
補助率等	補 助 率：2／3以内 補助限度額：上限1,000千円

### ② 進捗状況

令和4年3月28日に公募を開始した。

### ③ 今後の対応

本事業を活用することにより、経営革新計画の作成から補助金の活用までを見据えた伴走型支援を行うことで、補助対象者の経営革新を支援するとともに優良事例の横展開や商工団体等へのノウハウの蓄積等を促進し、他の事業者への効果的な支援につなげていく。

(13) 企業立地促進対策事業<新型コロナウイルス感染症対策特別枠>

① 事業概要

- ・ファクトリーD X加速化助成事業については、製造業を中心として、新規投資を躊躇する企業の投資決定を期間限定で後押しする助成制度を創設し、A I, I o T, ロボット化など生産性向上に係る投資を促進する。
- ・ひろしまオフィスプランニング実証事業については、コロナ禍を契機として、これまでの働き方が見直され地方移転に関心を持つ企業や人が増えている中、デジタル系を中心とした企業の広島県への本格的な進出を促すため、シェアオフィス等の運営事業者との官民連携による誘致の実証事業を行う。

② 進捗状況

- ・ファクトリーD X加速化助成事業については、令和3年10月8日に募集を開始し、令和3年度内に交付決定を行った。  
[交付決定数：25社、交付決定総額908,801千円（令和4年3月31日時点）]
- ・ひろしまオフィスプランニング実証事業については、県内のシェアオフィス事業者等9社（10か所）を選定し、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、3月にスタートした。

③ 今後の対応

- ・ファクトリーD X加速化助成事業については、随時交付決定企業の事業の進捗確認を行い、令和4年度中に助成金の執行を行う。
- ・ひろしまオフィスプランニング実証事業については、本制度をきっかけとした投資誘致を促進するため、ウェブを活用したプロモーションのほか、市町や金融機関とも連携した営業活動により、多くの利用につなげる。

## 【参考】商工労働局関連事業

### 商工労働局における新型コロナ関連事業（令和4年度）

（単位：千円）

予算 区分	事業名	番号	予算額
当初	離転職者等就業支援事業	(1)	193,351
	外国人材受入企業等緊急支援事業	(2)	97,558
	商店街組織の運営支援事業	(3)	25,100
	小規模事業者の地域特産品等販路開拓支援事業	(4)	42,725
	プッシュ型による新事業展開等支援事業	(7)	280,042
	ものづくり価値創出支援事業	(9)	287,700
	ひろしまサンドボックス実装支援事業	(10)	200,000
合計			1,126,476

## 商工労働局における新型コロナ関連事業（令和3年度）

（単位：千円）

予算 区分	事業名	番号	予算額
当初	【終了】新型コロナ対策離職者等就業支援事業		224,417
	【終了】ものづくり価値創出支援事業		347,700
6月 臨時	頑張る中小事業者月次支援金	(6)	2,380,000
	宿泊事業者に対する感染防止対策等支援事業		1,770,070
6月	外国人材受入企業等緊急支援事業	(2)	95,163
	【終了】金融支援制度活用促進事業		5,000
	【終了】小売業ECイノベーション実装支援事業		200,000
	観光誘客促進事業	(5)	4,228,878
	頑張る中小事業者月次支援金※	(6)	360,000
7月 専決	頑張る中小事業者月次支援金※	(6)	3,104,000
9月 専決	頑張る中小事業者月次支援金※	(6)	339,600
9月	カーボンニュートラルへ向けたものづくり産業支援事業	(8)	112,000
	企業立地促進対策事業<新型コロナウイルス感染症対策特別枠>	(13)	1,030,000
12月	新たな挑戦応援事業	(11)	110,000
1月 専決	頑張る中小事業者月次支援金※	(6)	2,300,000
	頑張る中小事業者月次支援金※	(6)	1,000,000
2月 専決	頑張る中小事業者月次支援金※	(6)	1,260,000
2月	観光誘客促進事業※	(5)	12,849,136
	アフターコロナ対応経営革新補助事業	(12)	33,000
合計			31,748,964

※年度内に再度補正した事業